

平成 28 年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について

1. 事業評価の実施等

北越急行株式会社では、ほくほく線の鉄道事業を行っていますが、国の地域公共交通維持改善事業（鉄道軌道安全輸送設備等整備事業）による支援を受けていますので、ほくほく線生活交通協議会で事業評価を行い、国土交通省へ報告しています。

なお、事業評価は公表することとされています。

2. 報告対象事業（鉄道軌道安全輸送設備等整備事業）

- (1) 車両設備：車両全般検査
- (2) 車両設備：車両重要部検査

3. 評価

別紙のとおり

(参考)

評価基準

- A：事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- B：事業が計画に位置付けられたとおりに実施されていない点があった。
- C：事業が計画に位置付けられたとおりに実施されなかった。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(ほくほく線生活交通改善事業計画)

平成29年10月25日

協議会名:ほくほく線生活交通協議会

評価対象事業名:平成28年度鉄道軌道安全輸送設備等整備事業

①補助対象事業者名	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況		⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
北越急行株式会社 【ほくほく線】	車両設備 車両(全般検査)	車両設備(全般検査、重要部検査)を実施した。	A	計画通り事業は適切に実施された。	A	年間120万人の旅客輸送の安全性の向上が図れた。	鉄道施設及び車両については、今後も経過年数等を勘案し計画的に更新、改修を実施する。
	A		計画通り事業は適切に実施された。	A			